

令和6年度 安来市立島田小学校 学校経営グランドデザイン

しまね教育魅力化ビジョン基本理念
「ふるさと島根を学びの原点に
未来にはばたく 心豊かな 人づくり」

育成したい人間像

- ◆学力を育む
自ら課題や展望を見出し、粘り強く挑戦し学ぶ人
 - ◆社会性を育む
人のかかわりやつながりを大切に、新たな社会を創造する人
 - ◆人間力を育む
自然や文化を愛し、自他を共に大切に
優しく強い人
- 計画期間 令和2年～令和6年度

学校教育目標『しなやかな感性をもち、真剣に学び、未来に向かう島田っ子の育成』

めざす学校の姿

～主体性を育む学校～

数値目標 85%
(R5 81%)

めざす教職員の姿

- 自ら学び続け、児童の可能性を引き出す教職員
- 自らの人権感覚を磨き、豊かな人間性あふれる教職員
- 「チーム島田」の一員として協働する教職員

安来市教育大綱

ふるさとを愛し 未来をたくましく切り拓き
社会に貢献する 心豊かな人づくり

教職員、保護者や地域の願い

- ・進んであいさつをする人に育ってほしい
- ・自ら考え 学びあい 認め合う人に育ってほしい
- ・相手を思いやり 一生懸命取り組む人に育ってほしい
- ・ふるさと島田を大切にすることに育ってほしい

育てたい児童の姿

○**①**んげんに学ぶ人

「重点的に育てたい力（資質・能力）」

聴く力・考える力・表現する力

○**②**わりの人に思いやりのある人

気づく力・認める力・行動する力

○**③**くましく挑戦する人

やってみる力・続ける力・乗り越える力

「その他の資質・能力」

主体的に学ぶ力

豊かな心

協力する力

創造する力

決める力・選択する力

多様な価値観の尊重

探求する力

健康・体力

知的好奇心 等

本年度の重点目標；キーワード『子どもの主体性を育む』

研究主題 「自ら学び、ともに高め合う子どもの育成」～ICTの効果的な活用を通して～

○**①**んげんに学ぶ人

○**②**わりの人に思いやりのある人

○**③**くましく挑戦する人を育てます



(1) 確かな学力を育む授業実践と研究推進 ～子どもが自ら学ぶ授業づくり～

- ◎これまでの実践とICT、デジタル教材を組み合わせることで、主体性を引き出す教育の向上につなげていく。
- ◎主体的に課題を見つけ、その解決を目指す授業展開を工夫するとともに、振り返りの時間を大切に扱う。
- 学校司書や司書教諭と連携をし、「学習センター」「情報センター」「読書センター」機能を充実させ、学校図書館活用教育の充実を図る。

(2) 子ども同士のかかわりを大切に、思いやりの心を育む教育活動の推進

- ◎教育活動全体で、人権教育・道徳教育・特別支援教育の充実に努め、多様性の尊重を図る。
- ◎子ども同士がよりよい人間関係を築けるように縦割り班活動や学級活動の充実を図り、社会性を育む。
- 全ての子どもを対象とする発達支持的生徒指導を積極的に進め、子ども達の自己肯定感を高める。等



(3) 挑戦する心を育む教育活動の推進

- ◎自分でめあてを決め、継続的な体力づくりを進めたり、物事に挑戦できる場や環境を設定したりする。
- ◎児童集会を定期的に行い、全校の前で発表する機会を設定する。

(6) 職員が協働し、自己研鑽に努める学校づくりの推進<学び続けられる環境づくり>

- ◎積極的なDX化を図り、「より良い職場環境づくり(働き方改善)」を推進し、心身ともに健康な状態で子どもの前に立つ。
- ◎温かく、思いやりがあり、心理的安全性の高い教職員集団となる。
- 校内研究による自己研鑽や修養を図り、学び続ける教師であり続ける。 等

(5) 保護者と連携・協力して子どもを支える取組の推進

- ◎子どもが進んで挨拶できるようにPTA活動と連携した取組を行う。
- ◎学校だより等の情報発信を行うことで、学校教育の理解を推進する。
- 学習にむかう基盤づくり(家庭での対話や基本的な生活習慣の定着等)の重要性について理解と協力を求め、連携した取組を推進する。

(4) 地域に関われ、地域に根ざした教育活動の推進

- ◎地域支援者との調整を行い、地域の特色(ひと・もの・こと)を生かし、ねらいを明確にしたふるさと教育や総合的な学習の時間等の教育活動を推進する。
- 安全指導・安全教育の推進、さわやかネットとの連携により子ども達を守る危機管理体制を確立する。等

学校・保護者・地域と共に歩む学校「チーム島田」

- ◎「本年度の重点目標」について共通認識をし、チーム力でその達成や解決にあたり、学校教育目標の実現に取り組む。
- ◎学校(学校教育)・家庭(家庭教育)・地域(社会教育)で連携した教育を推進し、児童が自分の力を発揮して生きていく力を育む。